



市報

むらかみ

MURAKAMI

No. 11

2009年

2



主な内容

- 市・県民税、所得税の申告が始まります… 2～5ページ
- 村上市奨学生募集…………… 6ページ
- 「村上岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催します
…………… 7ページ

お知らせ版

市・県民税、所得税の申告が始まります

今年も市・県民税の申告、所得税の確定申告の時期となりました。
 申告期間は2月16日(月)～3月16日(月)までです。
 申告相談会場は大変込み合いますので、スムーズな申告が行えるように事前に必要書類を整理して、申告においでください。
 また、六斎市(2と7の付く日)の日の午前中は、本庁舎の駐車場が込み合いますので、来庁時間を変更するなど、ご協力をお願いします。

所得税の申告

●申告が必要な人

- ① 事業所得(営業、農業)や不動産所得などがある人で、昨年中の所得金額の合計額が基礎控除、その他の所得控除の合計額を超える人
- ② 土地や建物などの売却による所得がある人
- ③ 昨年中の給与収入額が2,000万円を超える人
- ④ 給与所得のほかに、20万円を超える所得(配当、家賃など)がある人
- ⑤ 給与を2力所以上から受けていて、年末調整されなかった給与の収入金額とその他の所得金額の合計額が20万円を超える人

●所得税の還付が受けられる人

※ただし、源泉徴収税額がある場合に限りです

- ① 給与所得者で、雑損控除、医療費控除、寄付

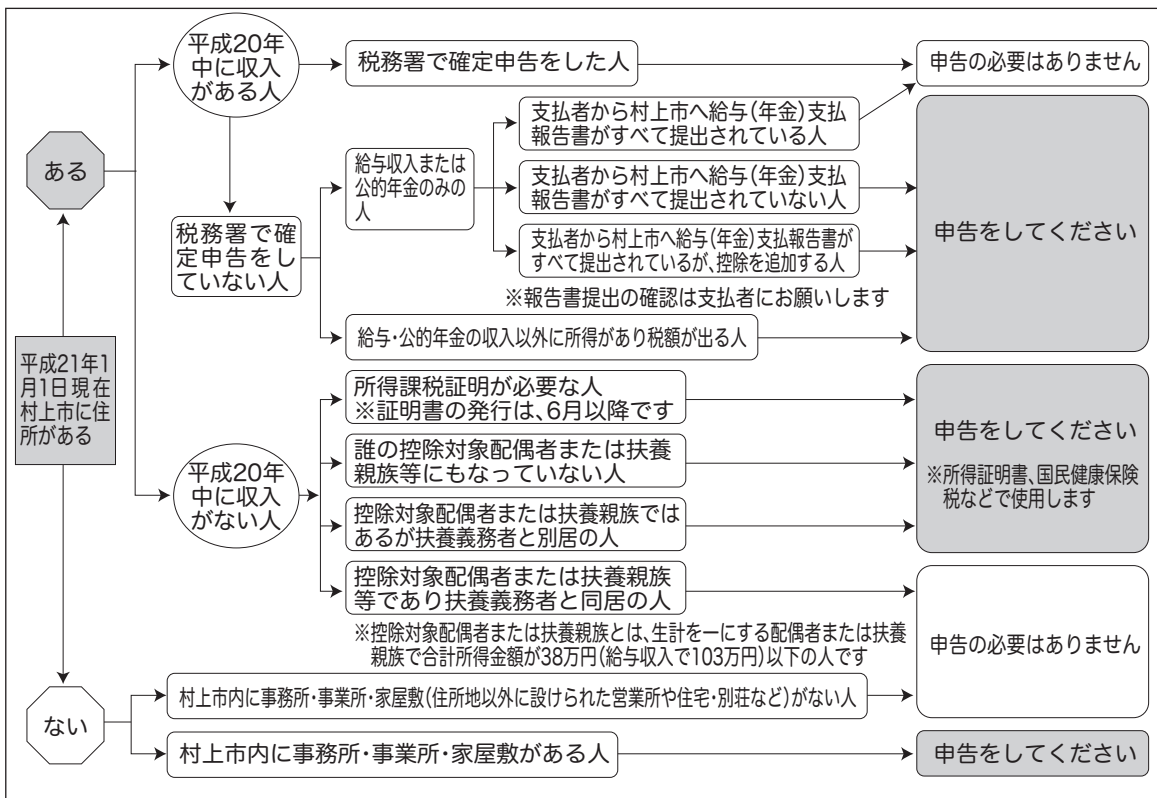
金控除や住宅借入金等特別控除などを受けることができる人

- ② 年の途中で退職した後、再就職しなかった人で、年末調整を受けなかった人
 - ③ 所得が少ない人で、配当所得や原稿料などがある人
 - ④ 公的年金等受給者で、基礎控除にその他の所得控除を追加した合計額が、所得金額の合計額を超える人
- 還付を受けられる人は、2月2日(月)～4日(水)の還付申告相談会を利用できます。

市・県民税の申告

市では、今年度の市・県民税の課税状況などを参考にして、申告が必要であると思われる人に、市・県民税申告書を送付しています。下の図を参考にして、申告が必要で用紙が届かない人は、市税務課または各支所市民生活課税務係までご連絡ください。

市・県民税の申告が必要な人



所得税の確定申告書は自分で作成を

●「所得税の確定申告の手引き」

税務署や市税務課または各支所市民生活課税務係に用意してあります。この手引きの説明や計算欄に沿って記入していくと申告書を作成することができるようになっていきます。

●パソコンで確定申告書を作成

税務署相談会場では、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)の「所得税の確定申告書作成コーナー」を利用して、パソコンに不慣れな人でも、申告書の作成ができるよう、お手伝いさせていただきます。

ご自分の税金ですので、ぜひチャレンジしてみてください。

※作成した所得税の申告書は、早めに税務署に提出してください

●e-Tax(電子申告)で税額控除

電子証明書付きの住民基本台帳カードを使用して(カードリーダーが必要になります)、期限内にe-Taxで所得税の確定申告書を提出すると、最高5,000円の所得税控除を受けることができます。(平成20年分まで)

電子申告は「確定申告書作成コーナー」から直接行うことができ、医療費の領収書や源泉徴収票などの添付書類が省略できるなどのメリットもあります。

詳しくは、e-Taxのホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

確定申告については、村上税務署個人課税部門(☎53-3143)まで、お気軽にお尋ねください。

税務署・都道府県・市区町村

インターネットで確定申告。私のおすすりめです。

5分程度で使いやすく! ネットでも申告・納税。

確定申告 検索

確定申告

所得税・増収税・事業税・住民税 個人事業者の消費税・地方消費税
3月16日(月)まで 3月31日(火)まで

●申告と納税は期間内に。 ●納税は便利な振替納税で。

www.nta.go.jp

■申告のときに必要なもの

共通で必要	印鑑、申告者本人の預貯金通帳番号の分かるもの
給与所得者	給与の源泉徴収票 (紛失した場合は、給与支払者から再発行してもらってください)
年金所得者	公的年金などの源泉徴収票 (紛失した場合は、年金支払先にお問い合わせください。なお、国民年金と厚生年金は、社会保険事務所になります)
事業主	・収入と経費の内訳を記入した収支内訳書 ・売上帳、収入帳などの帳簿 ・領収書
雑損控除	災害などに関連してやむを得ない支出をした金額の領収書
社会保険料控除	・国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料などの支払金額が分かる書類 (確定申告用納入済額のお知らせ、または領収書) ・国民年金保険料控除証明書(社会保険庁発行)
医療費控除	・医療費の領収書(支払先ごとに、合計を計算してお持ちください) ・上記医療費のうち、生命保険などで補てんされる金額の分かるもの 市報むらかみ1月15日号10ページをご覧ください。
地震保険料控除	保険会社などが発行する保険料控除証明書
寄付金控除	寄付金の領収書または証明書
障害者控除	・障害者手帳など ・障害者控除認定書(65歳以上の寝たきり老人など) ※4ページに詳細あり
配偶者控除 扶養控除	扶養などにつける人の合計所得金額が分かるもの
住宅借入金等 特別控除	市報むらかみ1月15日号9ページをご覧ください。

扶養控除の確認をお願いします

扶養控除につけることができる所得（収入）条件は次のとおりです。

給与のみの場合	平成20年中の給与収入が103万円以下
年金のみの場合	昭和19年1月1日以前に生まれた人は、平成20年中の年金収入が158万円以下 昭和19年1月2日以降に生まれた人は、平成20年中の年金収入が108万円以下
上記以外の人	平成20年中の所得が38万円以下

※ただし、青色事業専従者給与の支払いを受ける人および白色申告者の事業専従者に該当する人を扶養控除に付けることはできません

1人の人を2人で扶養控除につける事例や収入（所得）が超過しているにもかかわらず扶養につける事例が見受けられます。後日、更正（修正）の対象になりますので再確認してください。

また、夫と離婚した後に再婚していない女性の場合、扶養親族となる子がいない人は、寡婦控除を受けることができませんのでご注意ください。

65歳以上の寝たきり老人等の「障害者控除」について

障害者手帳を持っていなくても、介護保険の要介護認定者など、身体または精神に障害のある65歳以上の人は、障害者手帳の受給者と同程度と認められた場合、障害者控除が受けられます。

市では、申請した人に実態調査を行い、該当した場合に「障害者控除認定書」を交付します。ご本人または扶養者が、所得税の確定申告などの際に「障害者控除」を受ける場合には、この認定書の提示またはコピーの添付が必要となります。

交付された認定書は、障害事由が変更または消滅するまで有効ですので、大切に保管してください。

■申請・問い合わせ先 介護高齢課高齢福祉係 ☎53-2111（内線365）
または各支所地域福祉課介護保険係まで

税理士による還付申告無料相談

- ・と き 2月9日(月)・10日(火) 午前10時～午後4時
- ・と ころ 下記の各税理士事務所
- ・対 象 年金所得者や給与所得者で医療費控除を受ける人、年の途中で退職または就職した人など
- ・申し込み 事前に税理士事務所へ電話連絡のうえ、お出かけください。

- 2月9日(月)
 - 穴戸由喜夫 税理士事務所（飯野三丁目 ☎53-5759）
 - 伴田 正平 税理士事務所（岩船横新町 ☎56-7708）
 - 瀬賀 良 税理士事務所（福 田 ☎66-5128）
 - 種部 義秋 税理士事務所（上 片 町 ☎53-0366）
 - 野本 恒夫 税理士事務所（小 町 ☎53-7775）
- 2月10日(火)
 - 鈴木 信嘉 税理士事務所（羽 黒 口 ☎52-3326）
 - 村山 誠 税理士事務所（山居町二丁目 ☎53-2620）
 - 伊藤三五郎 税理士事務所（関川村下関 ☎64-1486）
 - 高田 承平 税理士事務所（堀 片 ☎53-2218）
 - 金子 謙 税理士事務所（堀 片 ☎53-2218）

「税に関する無料相談」 を実施します

2月23日は税理士記念日です。これに合わせて左記の税理士事務所では「税に関する無料相談」を行います。還付申告以外の相談（不動産所得や相続税など）も受け付けますので、ぜひご利用ください。

と き 2月23日(月)
午前10時～午後4時
と ころ 左記の各税理士事務所

申告相談会を開催します

村上地区

市役所(本庁)と税務署の申告相談

2月16日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日を除く

- ◆市・県民 本庁 4階大会議室
 税の申告 午前8時45分～11時30分、午後1時～4時
 ※六斎市(2と7の付く日)の日は駐車場が込み
 合いますのでご容赦願います
- ◆所得税の 村上税務署 1階会議室
 確定申告 午前9時～11時30分、午後1時～4時

※受け付けは先着順です

申告会場に到着したら、番号札を取ってお待ちください。

なお、事前に送付する「市・県民税申告書」には、受付予定日の午前か、午後が記載してありますが、混雑を緩和するためのものですので、あくまで受け付けの目安とご理解ください。

巡回申告相談の日程

と き	地区(集落)	時 間	会 場
2月5日(木)	岩船地区	午前9:00～11:30 午後1:00～4:00	岩船連絡所 2階会議室 ※住民税申告、還付申告のみ受け付け
2月6日(金)	上海府地区	午前9:00～11:30 午後1:00～4:00	上海府連絡所 2階会議室 ※住民税申告、還付申告のみ受け付け
2月18日(水) 2月19日(木) 2月20日(金) 2月23日(月) 2月24日(火)	岩船地区	午前9:00～11:30 午後1:00～4:00	岩船連絡所 2階会議室
2月25日(水)	間島	午前9:00～11:30	間島集落開発センター
	柏尾	午後1:00～4:00	柏尾集落開発センター
2月26日(木)	吉浦	午前9:00～11:30 午後1:00～3:00	吉浦集落開発センター
3月3日(火)	岩ヶ崎、大月	午前9:00～11:30	大月地区生活改善センター
	早川	午後1:00～4:00	早川集落ふれあいセンター
3月4日(水)	野潟	午前9:00～11:30	野潟集落ふれあいセンター
	馬下	午後1:00～4:00	馬下集落ふれあいセンター

申告相談会を利用する人へのお願い

会場の混雑を解消し、待ち時間を少なくできるように、事前に計算などを済ませてご来場ください。なお、未整理の場合は、申告相談前にご自分で領収書などの計算を行っていただくことがありますので、電卓とボールペンを持参してください。

- ・医療費控除を受ける人 ⇒ 支払先ごとに領収書の合計額を計算しておいてください
- ・事業収入(営業や農業など)がある人
 ⇒ 収入と経費(領収書)を整理して、項目ごとに計算しておいてください
 ※農業収入は、各自で「収支計算書」を作成することになっておりますので、ご協力をお願いします

■問い合わせ 税務課市民税係 ☎53-2111 (内線221、222)

申告相談会を開催します

荒川地区

市役所(本庁)と税務署の申告相談

2月16日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日を除く

◆市・県民 本庁4階大会議室
 税の申告 午前8時45分～11時30分、午後1時～4時
 ※六斎市(2と7の付く日)の日は駐車場が
 込み合いますのでご容赦願います

◆所得税の 村上税務署1階会議室
 確定申告 午前9時～11時30分、午後1時～4時

市役所本庁と村上税務署でも、左の
 期間中、申告相談を受け付けています。
 村上市内全地区を対象に受け付けて
 いますので、ご利用ください。(た
 だし、村上地区以外の方は期日の指定
 がなく、先着順に受け付けますので、
 多少時間がかかる場合があります)

※整理番号札は、申告日の午前8時20分より、
 会場(2階会議室)入り口に設置します。な
 お、午前中の受付(混雑)状況により、午前
 の受付時間内に入場された人であっても、午
 後からの申告受付とさせていただきます
 がありますので、ご了承ください。

荒川支所の申告相談

◆ところ 荒川支所2階 会議室
 ◆時間 午前9時～11時15分、午後1時～4時
 ◆集落指定日 (ご都合によりやむを得ず指定日に申告できない人は、期間中の都合のよい日に、ご来庁のうえ申告してください)

とき	午 前	午 後
2月16日(月)	花立	貝附
2月17日(火)	荒島 (1組～6組)	荒島 (7組以降)
2月18日(水)	梨木	春木山
2月19日(木)	下鍛冶屋 (1組～5組)	下鍛冶屋 (6組以降)
2月20日(金)	上鍛冶屋 切田 (1組～4組)	切田 (5組以降)
2月23日(月)	農業で申告をする人	野口 大津
2月24日(火)		鳥屋・中倉 長政・両新
2月25日(水)		荒川松山 羽ヶ榎
2月26日(木)		坂町 前坪住宅
2月27日(金)		貝附・花立 荒島・春木山 田島

とき	午 前	午 後
3月2日(月)	荒屋	名割 中野
3月3日(火)	海老江 (1組～5組)	海老江 (6組以降)
3月4日(水)	中倉 両新	金屋 (上組)
3月5日(木)	金屋 (中組・馬場1組)	金屋 (下組・馬場2組以降)
3月6日(金)	佐々木 (1組～6組)	佐々木 (7組以降)
3月9日(月)	鳥屋	野口 長政
3月10日(火)	大津 (1組～8組)	大津 (9組以降)
3月11日(水)	十文字	坂町住宅 堤下団地
3月12日(木)	坂町 (1組～13組・田屋)	坂町 (14組以降)
3月13日(金)	山 口	坂町駅前 前坪住宅
3月16日(月)	藤 沢 羽ヶ榎	大工・左官業など (税務署で確定申 告する人を除く)

※荒川松山(25日午後)、田島(27日午後)は、農業以外
 の人も対象になります

申告相談会を利用する人へのお願い

会場の混雑を解消し、待ち時間を少なくできるように、事前に計算などを済ませてご来場ください。なお、未整理の場合は、申告相談前にご自分で領収書などの計算を行っていただくことがありますので、電卓とボールペンを持参してください。

- ・医療費控除を受ける人 ⇒ 支払先ごとに領収書の合計額を計算しておいてください
- ・事業収入(営業や農業など)がある人
 ⇒ 収入と経費(領収書)を整理して、項目ごとに計算しておいてください
 ※農業収入は、各自で「収支計算書」を作成することになっておりますので、
 ご協力をお願いします

■問い合わせ 税務課市民税係 ☎53-2111 (内線221、222)
 荒川支所 市民生活課税務係 ☎62-3101 (内線112、113)

申告相談会を開催します

神林地区

市役所(本庁)と税務署の申告相談

2月16日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日を除く

- ◆市・県民 本庁4階大会議室
 税の申告 午前8時45分～11時30分、午後1時～4時
 ※六斎市(2と7の付く日)の日は駐車場が
 込み合いますのでご容赦願います
- ◆所得税の 村上税務署1階会議室
 確定申告 午前9時～11時30分、午後1時～4時

市役所本庁と村上税務署でも、左の期間中、申告相談を受け付けています。村上市内全地区を対象に受け付けていますので、ご利用ください。(ただし、村上地区以外の方は期日の指定がなく、先着順に受け付けますので、多少時間がかかる場合があります)

神林支所の申告相談

- ◆ところ 神林支所 保健センター
- ◆時間 午前9時～11時30分、午後1時～4時

◆集落指定日

とき	午 前	午 後
2月16日(月)	松喜和 潟 端	九日市 高御堂
2月17日(火)	今 宿 新飯田	大 塚 小口川
2月18日(水)	南田中	
2月19日(木)	牧 目	牧 目 岩船駅前
2月20日(金)	小岩内	川 部 湯ノ沢
2月23日(月)	平 林	平 林 葛籠山
2月24日(火)	宿 田	
2月25日(水)	福 田	
2月26日(木)	牛 屋	
2月27日(金)	北新保	北新保 赤 松

とき	午 前	午 後
3月2日(月)	塩 谷 (1区～5区)	塩 谷 (6区～8区) 長 松
3月3日(火)	七 湊	七 湊 志田平
3月4日(水)	有 明	
3月5日(木)	山 田	山 田 飯 岡
3月6日(金)	松 沢 岩野沢	松 沢
3月9日(月)	山 屋 上助渚	上助渚
3月10日(火)	里本庄 下助渚	下助渚
3月11日(水)	殿 岡	小 出
3月12日(木)	指 合 南大平	指 合
3月13日(金)	桃 川	桃 川 河 内
3月16日(月)	指定集落なし	

申告相談会を利用する人へのお願い

会場の混雑を解消し、待ち時間を少なくできるように、事前に計算などを済ませてご来場ください。なお、未整理の場合は、申告相談前にご自分で領収書などの計算を行っていただくことがありますので、電卓とボールペンを持参してください。

- ・医療費控除を受ける人 ⇒ 支払先ごとに領収書の合計額を計算しておいてください
- ・事業収入(営業や農業など)がある人
 ⇒ 収入と経費(領収書)を整理して、項目ごとに計算しておいてください
 ※農業収入は、各自で「収支計算書」を作成することになっておりますので、ご協力をお願いします

■問い合わせ 税務課市民税係 ☎53-2111 (内線221、222)
 神林支所 市民生活課税務係 ☎66-6111 (内線103、104)

申告相談会を開催します

朝日地区

市役所(本庁)と税務署の申告相談

2月16日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日を除く

- ◆市・県民 本庁4階大会議室
 税の申告 午前8時45分～11時30分、午後1時～4時
 ※六斎市(2と7の付く日)の日は駐車場が
 込み合いますのでご容赦願います
- ◆所得税の 村上税務署1階会議室
 確定申告 午前9時～11時30分、午後1時～4時

市役所本庁と村上税務署でも、左の期間中、申告相談を受け付けています。村上市内全地区を対象に受け付けていますので、ご利用ください。(ただし、村上地区以外の方は期日の指定がなく、先着順に受け付けますので、多少時間がかかる場合があります)

朝日支所の申告相談

- ◆ところ 朝日支所2階 第一会議室
- ◆時間 午前9時～11時、午後1時～3時 (午後3時～4時は、指定集落以外を受け付けます)

◆集落指定日

とき	午 前	午 後
2月16日(月)	笹平 瑞雲・釜杭	小揚 熊登
2月17日(火)	十川 小川	小川
2月18日(水)	あけぼの 大場沢	大場沢
2月19日(木)	下新保	
2月20日(金)	古渡路	石住 上中島
2月23日(月)	岩崩 莖太	千繩 中新保・堀野
2月24日(火)	猿田 布部	布部
2月25日(水)	新屋	黒田
2月26日(木)	高根	
2月27日(金)	薦川 岩沢	岩沢

とき	午 前	午 後
3月2日(月)	朝日中野 関口	関口
3月3日(火)	北大平 中原	中原
3月4日(水)	檜原	上野
3月5日(木)	猿沢	
3月6日(金)	鵜渡路	寺尾・宮ノ下 下中島
3月9日(月)	川端 板屋越	板屋越
3月10日(火)	原・本小須戸 荒沢	蒲萄
3月11日(水)	大須戸	
3月12日(木)	松岡 早稲田	早稲田
3月13日(金)	塩野町	
3月16日(月)	指定集落なし	

申告相談会を利用する人へのお願い

会場の混雑を解消し、待ち時間を少なくできるよう、事前に計算などを済ませてご来場ください。なお、未整理の場合は、申告相談前にご自分で領収書などの計算を行っていただくことがありますので、電卓とボールペンを持参してください。

- ・医療費控除を受ける人 ⇒ 支払先ごとに領収書の合計額を計算しておいてください
- ・事業収入(営業や農業など)がある人
 ⇒ 収入と経費(領収書)を整理して、項目ごとに計算しておいてください
 ※農業収入は、各自で「収支計算書」を作成することになっておりますので、ご協力をお願いします

■問い合わせ 税務課市民税係 ☎53-2111 (内線221、222)
 朝日支所 市民生活課税務係 ☎72-6885

申告相談会を開催します

山北地区

市役所(本庁)と税務署の申告相談

2月16日(月)～3月16日(月) ※土・日曜日を除く

- ◆市・県民 本庁4階大会議室
- 税の申告 午前8時45分～11時30分、午後1時～4時
※六斎市(2と7の付く日)の日は駐車場が
込み合いますのでご容赦願います
- ◆所得税の 村上税務署1階会議室
- 確定申告 午前9時～11時30分、午後1時～4時

市役所本庁と村上税務署でも、左の期間中、申告相談を受け付けています。村上市内全地区を対象に受け付けていますので、ご利用ください。(ただし、村上地区以外の方は期日の指定がなく、先着順に受け付けますので、多少時間がかかる場合があります)

山北支所の申告相談

◆対象集落および会場

出張申告期間中(2/16～3/2)は山北支所税務係へおいでいただいても申告受け付けはできませんので、あらかじめご了承ください。

と き	時 間	対象集落	会 場	と き	時 間	対象集落	会 場
2月16日(月)	13:30～15:30	板貝、今川	今川集落開発センター	2月26日(木)	9:30～11:00	山熊田、中継	中継公民館
					13:30～15:30	小俣、大代、雷	小俣集落センター
2月17日(火)	9:30～11:30	浜新保	桑川生活改善センター	2月27日(金)	9:30～11:30	碓石、間瀬 北赤谷、下大鳥 北田中、上大鳥	勝木・ ゆり花会館
	13:00～15:00	桑川、笹川			13:00～15:30	下大蔵、立島 長坂・遠矢崎 板屋沢・垣之内	
2月18日(水)	9:30～11:30	寒川、芦谷	寒川生活改善センター	3月2日(月)	9:30～11:30	鷓泊、寝屋	勝木
	13:00～15:30	脇川、越沢			13:00～15:00	勝木	
2月19日(木)	9:30～11:30	堀ノ内、温出 大谷沢	さんぼく会館	17:30～19:30	全集落	山北支所本館 3階旧議場	
	13:00～15:00	塔下、杉平 遅郷、岩石 荒川口、朴平		3月3日(火)	9:00～11:00 13:30～16:00		下海府地区の 全集落
2月20日(金)	9:30～11:30	中浜、伊呉野	さんぼく会館	3月4日(水)	9:00～11:00 13:30～16:00	黒川俣地区の 全集落	
2月22日(日)	9:30～11:30	全集落		3月5日(木)	9:00～11:00 13:30～16:00	中俣地区の全 集落	
	13:15～15:00		3月6日(金)	9:00～11:00 13:30～16:00	八幡地区の全 集落		
2月23日(月)	9:30～11:00	府屋学校町	さんぼく会館	3月9日(月)	9:00～11:00	大川谷地区の 全集落	山北支所本館 3階旧議場
	13:00～15:00	府屋本町			13:30～16:00		
2月24日(火)	9:30～11:00	府屋浜町	さんぼく会館	3月10日(火) ～13日(金)	9:00～11:00	全集落	
	13:00～15:00	府屋駅前通 岩崎			13:30～16:00		
2月25日(水)	9:30～11:00	大沢、大毎	大毎集落開発センター	3月16日(月)	9:00～11:00	全集落	
	13:30～14:30	荒川、中津原	北中生活改善センター		13:30～16:00	全集落	
14:30～16:30	北中、北黒川						

申告相談会を利用する人へのお願い

会場の混雑を解消し、待ち時間を少なくできるように、事前に計算などを済ませてご来場ください。なお、未整理の場合は、申告相談前にご自分で領収書などの計算を行っていただくことがありますので、電卓とボールペンを持参してください。

- ・医療費控除を受ける人 ⇒ 支払先ごとに領収書の合計額を計算しておいてください
- ・事業収入(営業や農業など)がある人
⇒ 収入と経費(領収書)を整理して、項目ごとに計算しておいてください
※農業収入は、各自で「収支計算書」を作成することになっておりますので、ご協力をお願いします

■問い合わせ 税務課市民税係 ☎53-2111 (内線221、222)
山北支所 市民生活課税務係 ☎77-3114

平成21年度

村上市奨学生募集

平成21年4月に市に居住する人の子弟で大学や短大、専修学校へ在学している、または進学する予定で、学業成績が優秀で、かつ経済的理由により修学困難な人に選考のうえ、奨学金の貸与を行います。

◆申し込み資格

- ①保護者が村上市民で、市税を滞納していないこと
- ②学業成績が優秀と認められる人（在学する学校または出身学校の推薦が必要です）
- ③本人の保護者（父および母。母子家庭の場合は母。父子家庭の場合は父。父および母がいない場合は後見人）の1年間の収入額が、おおむね600万円以下。事業所得などでおおむね400万円以下であること
- ④村上市内に連帯保証人2人を有する人
（1人は保護者、1人は独立の生計を営む成年者）
- ⑤日本学生支援機構、新潟県など、ほかの奨学金を受けていない人（併願は可）

◆奨学金の貸与月額と貸与期間

①貸与月額	大学	70,000円	50,000円	30,000円
	短大、専修学校	30,000円		

※専修学校は専門課程であって、就学年数が2年以上に限りませ

※大学の金額は本人の希望、家庭の事情などを勘案して決定します

・奨学金は無利子であり、卒業後1年を経過した後、10年を超えない範囲で全額を均等月賦で、口座振替払いで返還しなければなりません。

- ②貸与期間 平成21年4月から最短修学年限の終期までです。

◆申し込み期間および方法

- ①申し込み期間 2月2日(月)～3月10日(火)
- ②提出先 申請書などは教育委員会学校教育課（朝日庁舎）および各事務所教育課で、配布、受け付けをします。
なお、申請書などは市ホームページからダウンロードできます。
- ③提出書類
 - ・奨学金貸付申請書
 - ・奨学生推薦調書
 - ・住民票謄本
 - ・前年の世帯全員の所得を証明するもの
（平成20年分の給与源泉徴収票、公的年金源泉徴収票、確定申告の控え）
 - ・連帯保証人を内諾している人の納税証明書

◆採否決定の時期と通知

- ・平成21年4月上旬までに選考結果を通知します。

●問い合わせ 教育委員会学校教育課 ☎72-6882

各地区教育事務所学校教育係 村上事務所（☎53-2111 内線136）
荒川事務所（☎62-3050）
神林事務所（☎66-6111 内線252）
山北事務所（☎77-4052）

今、県北の医療が危ない！ ～地域医療を住民で支えよう～

■主催／村上・岩船地域医療懇談会

全国的な医師不足の中、特に村上岩船地域は医師数の減少が顕著で、救急医療を担う病院勤務医の負担が増えています。

このような厳しい状況の中、医療を提供する側と受ける側がそれぞれ地域医療について日ごろから思っていることを発表し合います。地域医療を守るため、今必要なことを皆さんも一緒に考えてみませんか。

○とき 2月28日(土) 午後2時～4時30分

○ところ 村上市民ふれあいセンター 多目的ホール

○入場無料

(たくさんの市民の皆さんの参加をお待ちしています)



写真は平成19年2月に行われた医療フォーラム

☆第1部 講演 ～医療を提供する立場から

- 1 伊賀 芳朗 氏 (いが医院院長)
「かかりつけ診療所医師の役割等」
- 2 鈴木 薫 氏 (新潟県立坂町病院院長)
「病診連携について」
- 3 林 達彦 氏 (厚生連村上総合病院外科部長)
「メディカルコントロール～救急救命士の仕事を通して」
- 4 平山 恵理子 氏 (厚生連村上総合病院看護師主任)
「看護師の仕事を通して」

☆第2部 意見発表 ～医療を受ける立場から

- 1 斎藤 彰 氏 (いわふね青年会議所事務局長)
「予防医療について」
- 2 鈴木 真実 氏 (村上市中原在住、専業主婦)
「地域医療の将来への不安と私たち住民が考えなければならないこと」
- 3 鈴木 宗洋 氏 (村上市府屋在住、民生委員児童委員)
「医師不足への不安と通院時の交通手段」

●問い合わせ 保健医療課予防医療係 ☎53-2111 (内線264)

第2回

地域審議会だより

本年度の第2回地域審議会が開催されました。

会議では、市長から諮問を受けた「市総合計画策定に向けた各区域のまちづくりの基本的方向（合併市町村基本計画上のゾーンング）」について再度審議を行い、市長への答申を行いました。

ここでは、会議で審議会委員から出された意見と、各地域審議会から答申された内容（概要）について掲載します。

村上地区

・ 10月24日(金)開催

◆会議で出された意見

・ 他地区での審議会では「ゾーンングにこだわらざるべきではない」という意見がないので、本地区とかなりの温度差があるように感じている。他地区は自分たちの特色がなくなってしまうという危惧が強いのだと感じる。

・ (他地区は各地区の文化を守るという意見が多く、その気持ちは理解できるが、地区の枠を超えて大きなプロジェクトとして市長に答申すべきで

◇村上地区の答申

合併後の村上市全体の一体感を醸成するため、まちづくりの基本的方向を合併前の旧市町村単位にとらわれず、それぞれの特性を関連させながら活かし、将来も志向したまちづくりを基本的視点として答申する。

思う。

・ その地区だけでなく、もつと上に立った視点、大きな観点で答申すればいいと思う。

・ 地域の特性を活かすのであれば、地区分けにこだわらなくてもいいと思う。全体でとらえても、地域の特性や良さを生かしていけば、みんなに受け入れられるものができると思う。

・ 教育の分野について、考慮してもらいたい。校舎の老朽化や耐震性など、さまざまな問題を抱えているので重点的に検討してもらいたい。



(村上地区での様子)

荒川地区

・ 10月31日(金)開催

◆会議で出された意見

・ 地域コミュニティに関する

・ ティーの財産として守り、築き上げていくか、行政が具体的なイメージをもって取り組んでもらいたい。

・ 地域医療の拠点である病院施設の充実については大事なことでと思うので、答申に含めてもらいたい。

・ 職員の知識をもっと高めてもらいたい。そのためにもっと職員の交流を図ったほうがいい。

◇荒川地区の答申

合併市町村基本計画で示された当該地区の内容を基本としながら、地域医療拠点施設の充実をはじめとする居住環境をバリエーションよく整備すること。また「日本一の清流 荒川」という資源を有効活用し、農業・漁業・商業や観光などの各分野の振興を図ること。さらに、豊富な地域資源を誇る村上市のポテンシャルを十分に活かすために、地区の枠組みを越え、清流荒川をはじめとするそれぞれの地域資源を一体的にとらえたまちづくりを進め、その相乗効果により交流人口の増加、ひいては村上市の南の玄関口として当該地区の発展を目指すことを、当該地区のまちづくりの

基本的方向として答申する。



(荒川地区での様子)

神林地区

・ 10月22日(金)開催

◆会議で出された意見

・ 一つの市になったので、線で繋がるのが大事。そういった方向で進んでほしい。

・ 観光などは、全体のゾーンングとなるので、重複したゾーンングがあっても良いのではないか。

・ 今後は学校統合など、地域

コミュニティがかわれていくのではないか。地域コミュニティをこのように維持していくかを提案できたら良い。

・学校が統合した場合、跡地利用も重要になってくると思う。地域コミュニティの活用として検討してみてもどうか。

◇神林地区の答申

- ・他地区と連携してまちづくりに取り組むこと
 - ・地域にあるものの活用を図ること
 - ・農業が主体の地区であり先人たちが築き上げてきたものを守ること
 - ・農業後継者や集落の維持に最大限努力すること
 - ・地域の活発なコミュニティ活動を図ること
- 以上を踏まえた市総合計画に向けた本地区のまちづくりの基本的方向とするよう答申する。



(神林地区での様子)

朝日地区

・10月24日(金)開催

◆会議で出された意見

・これから策定する総合計画には、農業に関する取り組みを積極的に盛り込んでもらいたい。

・各地区の議事録を見ると、特に合併したのだから地区と地域にこだわらない意見と地域の特色を活かしたまちづくりを考える意見がある。朝日地区は農村として栄えてきたわけだから、農業に関する取

り組みを盛り込むことで答申としたい。

◇朝日地区の答申

合併市町村基本計画に示された基本的方向を各地区のまちづくりの基本的方向とすることに異論はなく、適当と認めるが、次の事項に十分配慮されることを要望し、答申する。

- ①当地区の基幹産業である農業に関する取り組みについてもっと盛り込むこと。
- ②先人が培ってきた歴史的遺産や伝統文化を守り、歴史風土に根ざした教育文化の香り高いまちづくりを推進すること。
- ③地域の素材を活かしたまちづくりのための最大限の努力を払うこと。



(朝日地区での様子)

山北地区

・10月22日(金)開催

◆会議で出された意見

・少子高齢化が全体的に進んでおり、高校生も定住しない状態である。そういった問題も、このまちづくりの重点に置くことが必要。

・地区にはそれぞれ個性があり、その個性をどう活かすか、新市の中でどう融合させるかが大切だと思う。

・地域間格差が問題となっている。あまり地区にこだわると合併した中でも格差が広がるのではないかと。全市一体となった方向性が必要。

・それぞれの地区で考えれば良い。あまり広く考えてもダメなのではと思う。それぞれの地区を主体とした構想が必要と思う。

・地域の特性を一つ一つ積み上げていかなければ実現できないと思う。地域から積み上げ、コーディネーターがまとめていくべき。地域それぞれの個性が必要。

◇山北地区の答申

地域の魅力を理解し、認め合いながら個性的で具体的な地域づくりの方向性が必要と判断し、土地利用構想については、旧市町村単位の特性を活かしたまちづくりの基本的方向でのゾーニングを答申とする。



(山北地区での様子)

本会議をもって、今年度の地域審議会は終了しました。

なお、来年度の地域審議会は年4回程度の開催を予定しており、各地域の施策などについてさらに踏み込んだ審議をしていただくことを予定しています。

●問い合わせ

政策推進課まちづくり推進室
☎ 53-211-1 (内線332)

第54回 村上市元旦マラソン大会

毎年恒例となっている元旦マラソン大会が行われ、市内はもとより県内外からも多くの参加があり、新春にふさわしい大会となりました。
時折雪がちらつく中での大会となりましたが、選手の皆さんは寒さに負けることなく力走していました。

大会結果

※各部門に市内在住の入賞者(氏名上の数字は順位)を掲載しています。小学生の種目は10位以内、中学生以上は8位以内の入賞です。

- 1 kmペアマラソン
139組が参加
- 2 kmペアマラソン
87組が参加
- 2 km男子小学生低学年
 - 1 小田祐樹(山辺里)
 - 2 丸山祥広(瀬波温泉二丁目)
 - 3 相馬迅(高根)
 - 4 本間俊介(早川)
 - 5 駒澤俊輔(飯野西)
- 2 km女子小学生低学年
 - 1 新田菜々実(高根)
 - 2 本間玲那(松原町二丁目)
 - 3 武田季笑(松原町一丁目)
 - 4 石田 花(あけぼの)
 - 5 板垣南実(寺尾)

- 3 km男子中学生
 - 1 岡田 翠(杉原)
 - 2 相馬一生(早稲田)
 - 3 板垣達也(寺尾)
 - 4 磯部朝日(小口川)
 - 5 遠山慎吾(高根)
 - 6 菅原佑太(岩沢)
 - 7 渡辺 彩(檜原)
 - 8 横井裕里菜(宿田)
- 3 km女子中学生
 - 1 太田和可奈(檜原)
 - 2 木村亜理沙(山屋)
 - 3 中澤陽子(二之町)
 - 4 藤田美憲(山居町一丁目)
 - 5 島田良樹(下新保)
- 3 km男子高校生以上
 - 1 齋藤 忍(岩沢)
 - 2 吉川一美(中原)
 - 3 里山政信(中原)
 - 4 木村太文(志田平)
 - 5 板垣正明(杉原)
 - 6 宗田由記雄(四日市)



- 3 km男子小学生高学年
 - 1 見原 慧(南町二丁目)
 - 2 近藤大智(金屋)
 - 3 田澤一輝(天神岡)
 - 4 市岡智也(鍛冶町)
 - 5 藤田明日香(山居町一丁目)
 - 6 山脇 悠(松原町四丁目)
 - 7 近藤真咲(坂町)
 - 8 高橋美沙(三之町)
 - 9 大滝奈緒子(北中)
 - 10 新田結里奈(高根)
- 3 km女子小学生高学年
 - 1 齋藤綾香(肴町)
 - 2 大滝えみり(小口川)
 - 3 中山理生(松原町一丁目)
 - 4 海沼和孝(田端町)
 - 5 大滝涼平(上野)
 - 6 福山収一(岩沢)
 - 7 山脇混一(松原町四丁目)
 - 8 菅井昭博(塩谷)
 - 9 大滝 勉(府屋)
 - 10 菅井昭博(塩谷)

- 5 km男子60歳以上
 - 1 小池知恵蔵(葛籠山)
 - 2 近藤留美子(坂町)
 - 3 江口恭子(府屋)
 - 4 鈴木信子(長政)
 - 5 山脇牧子(松原町四丁目)
 - 6 佐藤小百合(塩谷)
 - 7 永田 務(瀬波温泉二丁目)
 - 8 大越崇史(岩船縦新町)
 - 9 石田溪介(片町)
- 5 km女子40歳以上
 - 1 齋藤正幸(藤沢)
 - 2 田中克幸(山居町一丁目)
 - 3 遠山喜久夫(宿田)
 - 4 対象者はいませんでした
 - 5 高野美恵子(岩船上大町)



モォー疲れた～



トキめき新潟国体

燃えつくせ！ 君のパワーを 村上で
(村上市国体スローガン)

村上市開催（運営）の競技種目別マスコット



相撲

銃剣道

高等学校軟式野球

トライアスロン



スケートボード

3B体操

リズム体操

○問い合わせ

国体課村上分室 (☎53-2202)

1月1日(祝)に開催された第54回村上市元旦マラソン大会にトキめき新潟国体のマスコットキャラクター「トッキッキ」がやってきました。
当日は、時折小雪の降るあいにくの天候でしたが、トッキッキはスタート・ゴール付近で、県内外から参加した1,324人のランナーを応援しました。
また、ゴールしたランナーが集まる村上体育館内では、子どもたちに囲まれ、握手をしたり、一緒に記念撮影したりと大人気。国体開催年の幕開けの日に第64回国民体育大会（トキめき新潟国体）のPRに大忙しのトッキッキでした。



トッキッキと握手

元旦マラソン大会 トッキッキがやってきました

冬季大会スキー競技会が開催されます

2月17日(火)～20日(金)まで、第64回国民体育大会（トキめき新潟国体）冬季大会スキー競技会が開催されます。

開催種目は以下の通りです。トップレベルの滑走などをぜひご観覧ください。

- ・十日町市・・・クロスカントリー、コンバインド（クロスカントリー）、モーグル
- ・妙高市・・・スノーボード
- ・湯沢町・・・ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、コンバインド（ジャンプ）
- ・津南町・・・バイアスロン



チャレンジをおいた国体の事業概要説明会が、昨年12月11日(木)と18日(木)に大分県由布市および宇佐市で開催されました。
由布市では銃剣道、宇佐市では相撲と高校野球（軟式）について、それぞれ競技に関することや市民運動、イベントなどのノウハウを引き継ぎました。



由布市での説明会の様子

大分から新潟へ

年間わずか
500円
の負担で、
見舞金を支給する
制度です。

交通災害共済に加入しましょう！

交通災害共済とは？

会員が交通事故に遭われた場合に、見舞金を支給する県内全市町村で運営する県民相互救済の制度です。

自転車での自損事故も見舞金の対象となります。

どなたでも加入OK！

市内に居住している人およびその家族。県内外に単身赴任している人や学生も加入できます。

赤ちゃんから高齢者まで、どなたでも加入できます。

会費や見舞金額は？

会費は1人年額500円。

交通災害に遭われた場合、3万円～130万円の見舞金が支給されます。

(請求は実治療日数7日以上からです)

共済期間は？

平成21年4月1日から平成22年3月31日までです。4月以降のお申し込みは、その翌日から平成22年3月31日までが共済期間となります。

申し込み方法

2月15日号の市報と一緒に加入申込書とパンフレットを配布します。一人当たり500円の会費と一緒に市内金融機関、町内会など、または左記の市役所窓口でお申し込みください。また、配布時期および取りまとめ方法などについては、各地区で異なる場合がありますのでご了承ください。



問い合わせ

- 市民課生活交通係
☎ 53・2111 (内線2006)
- 荒川支所 市民生活課生活環境係
☎ 62・3101 (内線115)
- 神林支所 市民生活課生活環境係
☎ 66・6111 (内線101)
- 朝日支所 市民生活課生活環境係
☎ 72・6885
- 山北支所 市民生活課生活環境係
☎ 77・3112

神林地区の字名が変更となります

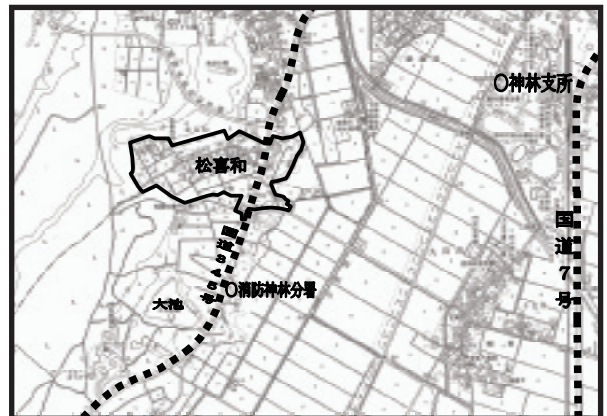
2月1日(日)から下記のとおり、村上市北新保と牧目の一部が松喜和となります。

変更前			変更後	
大字	字	地番	大字	字
北新保	砂山	688から 692の4まで	松喜和	砂山
牧目	松蔭	1125から 1130の7まで		松蔭
	砂山	1275、1293の1 から1322まで、 1389の1から 1603の1まで、 2163の1から 2201まで	砂山	

■郵便番号

字の変更に伴い、郵便番号も変更となります。
959-3428 村上市松喜和

■変更区域図



●問い合わせ

神林支所 地域振興課地域振興係
☎ 66-6111 (内線273)

**ふれあい芸能祭
 出演団体**

- 〈舞踊〉
 あやめ会
 桜踊会
 奥田流茜会
 神林民謡研究会
 杉の子会
 なつ美会
 ひまわり舞踊会
 めぐみ会
 舞の会
 山友会
 令津会
 〈民謡〉
 荒川民謡友之会
 〈詩吟〉
 詩吟 聖風会
 〈社交ダンス〉
 サンデーダンスクラブ
 すみれ会
 瀬波すみれ会
 メイトダンススクール
 〈フラダンス〉
 カイワヒネ村上
 メレフラハッピーワヒネ
 〈フリースタイルダンス〉
 Suger&Spice girl's
 New.Age.Dragon
 パワードラゴン
 〈チアダンス〉
 Angel.Dragon
 〈レクダンス〉
 木の靴
 〈ダンス〉
 トッキキススペシャルキッズ
 〈箏曲〉
 喜法会
 村上中等教育学校箏曲部A班
 村上中等教育学校箏曲部B班
 〈フルート〉
 フルード愛好会
 〈手話ソング〉
 手話サークルひまわり会
 〈和太鼓〉
 関小学校 龍泉太鼓クラブ
 瀬波温泉潮太鼓子若連
 〈大正琴〉
 大正琴サークル 花水木
 新潟城春会
 〈わらべうた〉
 越後村上のわらべうた教室

村上市民ふれあいセンターでは、恒例になりました「みんなの力」を開催します。舞踊や民謡、よさこいソーランやダンスなど、さまざまな活動を行っている皆さんが、日ごろの練習の成果を発表します。ぜひご覧ください。

みんなの力
 2月14日(土) 2009

開演 午前9時30分～

ふれあい芸能祭

舞踊・民謡・箏曲・ダンス・和太鼓などの発表会です。
 幅広いジャンルから、それぞれ皆さんが
 日ごろの練習の成果を発表します。

多目的ホールステージ上で行います

2月15日(日)

開演 午後1時～

YOSAKOIフェスティバルinむらかみ

YOSAKOIソーラン・フラダンス・ヒップホップ・
 ブレイクダンスなどの発表会です。ステージ発表では
 味わえない、踊り手と客席の一体感をお楽しみください。

多目的ホールフロアで行います

午前10時～午後3時30分

菜の花's 手作り雑貨マーケット

今年で3回目の開催です。手作りのぬくもりが
 伝わる雑貨たちが皆さんをお待ちしています。
 恒例のアコースティックライブもあります。

ふれあいホールで行います

主催：(財)イヨボヤの里開発公社
 協力：菜の花's手作り雑貨マーケット

※出演団体は都合により変更になる場合があります

**YOSAKOIフェスティバル
 inむらかみ
 出演団体**

〈よさこいソーラン〉

- あさひ21キッズ
 あさひヨサコイチーム21
 KAC風花
 スマイル☆きっず
 みおもて美鮭会
 よさこいソーラン隊 花・華・美
 よさこい和楽 (鳴子踊)

えちご関川踊りたへい&スポ少よさこいクラブ
 (IZANAI)

下越合同連 光
 七音 ~sion~
 〈下駄総踊り〉

下駄総踊り
 〈HIPHOPダンス〉

荒川町スポーツ少年団 A-FROG
 ダンススクールWING HIPHOP
 ダンススクールWING ストリートダンス

〈フラダンス〉
 カフルイ荒川
 〈ダンス〉
 天晴シニア

入場整理券あり

ふれあい芸能祭・
 YOSAKOIフェスティ
 バルinむらかみに入
 場希望の人は整理券
 が必要です。

〈整理券配布場所〉

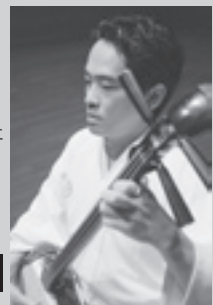
市内各地区公民館
 村上市総合文化会館
 朝日きれい館
 村上市民
 ふれあいセンター

マイタウンコンサート 和みの夕べ

～おひなさまと三味線演奏～

津軽三味線の名人、高橋竹山師の流れを汲む三味線プレーヤー小林史佳(ふみよし)。独自の奏法によって生み出される深みのある音が、おしゃぎり展示場に響きます。関川村渡邊邸を始め、県内外で広く演奏活動を行っている同氏の演奏をお楽しみください。

主催 新潟県文化振興財団
 新潟文化祭実行委員会
 村上市
 共催 (財)イヨボヤの里開発公社



会場 村上市郷土資料館(おしゃぎり会館)
 おしゃぎり展示場特設ステージ

平成21年3月14日(土)
 受付開始 午後6時 開演 午後7時

全席自由 500円(限定80席)

※未就学児の入場はご遠慮ください ※受付後、「第25回城下町村上に伝わるひな人形展」を見学できます



元気は
うちから
介護予防

「閉じこもり」を予防しましょう

「閉じこもり」とは、寝たきりなどではないのに、家からほとんど外出せずに過ごすような、生活の活動範囲が非常に狭くなっている状態をいいます。原因は、老化による身体能力や意欲の低下、希薄な人間関係、家の構造や住環境などさまざまです。

■なぜ「閉じこもり」予防が大切なのか

特に高齢期では、「家が一番」ばかりに家にとまるとはかきいれると、使わない足腰は衰え、食欲も低下し、気がつかないうちに衰弱してしまいます。また、家の中にこもっていると刺激が少なく、さらに脳も衰え、認知症を招きやすくなります。「閉じこもり」が続くと、要介護状態になることも少なくないのです。

■閉じこもり予防は 日常生活の改善から

改善1

外出する回数を増やしましょう。

- ・積極的に自宅から外に出てみましょう。
- ・できれば週3〜4回は外出しましょう。

改善2

出かける習慣をつけましょう。

- ・買い物や用足し、友人との交流をスケジュール化しましょう。
- ・散歩の習慣をつけましょう。

改善3

地域の活動に参加しましょう。

- ・趣味のサークルなどに参加し

てみましょう。
・地域の茶の間やボランティア活動に参加してみましょう。

問い合わせは

各地域包括支援センターへ
村上地区

☎ 53・2111 (内線363)

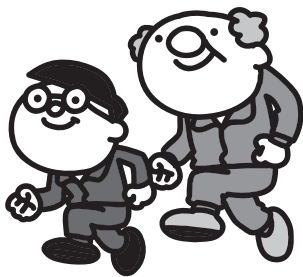
荒川地区 ☎ 62・0095

神林地区

☎ 66・6111 (内線121)

朝日地区 ☎ 72・0666

山北地区 ☎ 77・4053



産地からの便り

今月は「エノキタケ」について、栽培者の大場俊一さん(岩沢)に写真からお話をお聞きしました。



「雪ほつし」という、エノキタケをご存じでしょうか。これは、新潟県森林研究所が開発した新潟オリジナル商品です。茎が太く、シヤキシヤキ感が特徴です。エノキの帽子をかぶった愛くるしいキャラクターが目印です。栽培者はくわすかですが、皆さんにいいものをお届けするため、頑張っています。

煮ても焼いてもシヤキシヤキ感がある雪ほつしをお楽しみいただけるよう、簡単レシピを紹介します。

雪ほつしとしらすのチーズ焼き

分量(4人分)

雪ほつし(エノキタケ)100グラム・しらす大さじ2杯、とろけるチーズ100グラム、粉チーズ30グラム

- ①雪ほつしの株を切り落とし、2センチの長さで切る。
- ②すべての材料を混ぜ合わせ、フライパンに均等に広げる。
- ③中火にかけ、チーズがふっふつとしてきたら裏返す(この時、火から外して少し固めてから返すと良い)。両面を焼く。
- ④火からおろして、チーズが固まったら切り分ける。



●問い合わせ 保健医療課予防医療係

☎ 53・2111 (内線265)



感染症は！保健師です

防ごう！ノロウイルス感染

ノロウイルスは、冬季を中心に発生する感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。

特に乳幼児や高齢者は、症状が重くなる可能性があります。

■感染したときの症状
感染後、24～48時間で吐き気やおう吐、発熱、腹痛、下痢などの症状が現れます。感染するとウイルスは、1週間程度でふん便とともに排出されます。

■感染経路
ノロウイルスに感染された食品を食べて感染します。

感染した人のふん便やおう吐物を介して、ほかの人へ感染します。

■症状が出たら
おう吐や下痢が続くときは、

汚れが残しやすいところ

特に注意して洗いましょう

◎指先やつめの間、指の間

◎親指の周り、手首、手のしわ

●問い合わせ

保健医療課健康増進係

☎ 53・2111 (内線261)

各支所地域福祉課保健衛生係

荒川地区

☎ 62・3101 (内線125)

神林地区

☎ 66・6111 (内線111)

朝日地区

☎ 72・6887

山北地区

☎ 77・3113

手洗い前のチェックポイント

◎つめは短く切っていますか。

◎時計や指輪を外していますか。

か。



国民年金

60歳を過ぎてから国民年金に

任意加入できます

国民年金は、20歳から60歳まで加入する制度ですが、年金を受けるために必要な資格期間(受給資格期間)の足りない人や、過去に未納期間や免除期間などがあり、満額の老齢基礎年金を受けない60歳以上65歳未満の人は、希望すれば国民年金に任意で加入することができます。

また、昭和40年4月1日以前に生まれた人で、受給資格期間を満たしていないために老齢基礎年金を受給できない人は、さらに特例的に65歳から70歳まで任意で加入することができます。ただし、この場合は受給する権利が発生した以降の加入はできません。

任意加入を希望する人は、市役所市民課または、各支所市民生活課の窓口で手続きしてください。

手続きに必要なもの

- ・年金手帳
- ・預金通帳(原則、口座振替での納付となります)
- ・通帳届け出印

●問い合わせ

市民課市民係 ☎ 53・2111 (内線285)

荒川支所市民生活課市民・年金係

☎ 62・3101 (内線116)

神林支所市民生活課市民・年金係

☎ 66・6111 (内線102)

朝日支所市民生活課市民・年金係

☎ 72・6885

山北支所市民生活課市民・年金係

☎ 77・3112

なるほど！健康



薬との上手な付き合い方

新潟県立坂町病院

薬剤科長 秋山めぐみ

セルフメディケーションをご存じですか。最近では、ドラッグストアの「コーシヤル」で使われていますので、耳にされたことのある人も多いと思います。

セルフメディケーションの基本は、自分自身の健康は自分で管理し、守ることです。病気や薬について正しい知識を持ち、時には上手に市販薬（OTC医薬品と呼びます）を利用しながら、積極的に自分の健康管理を行うことをいいます。

※「OTC」は「Over The Counter」の略。薬局のカウンター越しに購入できるという意味です。

OTC医薬品と医療用医薬品

では、上手なOTC医薬品の使い方とは何でしょうか。

薬には、医療用医薬品とOTC医薬品があります。医療用医薬品は医師の診断のもと、その人の体質や症状に応じた処方により使用される薬です。OTC医薬品は、自分の判断で購入・使用できる薬です。そのため、医療用医薬品に比べ安全性を重視して作られています。最近では、医療用医薬品として使用されている薬

の中から、十分な使用実績があり、比較的安全性の高いものをOTC医薬品として販売できるようにしたものもあります。

使用するために、守るべきこと

有効で安全にOTC医薬品を使用するために、最低でも守るべき点は次の3つです。

① 薬の説明書には、用法、用量のほかには、いけないこと、相談することなども記載されています。自分を守るためにもきちんとよく読んでから使用しましょう。

② 他の薬を使用している場合や他の症状で病院を受診している場合は、必ず医師・薬剤師に相談してから使用するようしてください。

薬は毒なり！ 毒もまた薬なり！ 薬は、体にとっては異物、毒とも成り得ます。正しく適切に使ってはじめてその効果や恩恵にあずかることができます。簡単にOTC医薬品を使用できる現在ですが、安易に薬にだけ頼るのではなく、自分の健康を守る力、本場に今するべきことや必要なものを見極めるための知識を養うことが、一番重要だと思えます。



③ 2〜3日服用しても症状が改善しない場合や、体調に異変を感じた場合には、医療機関に受診しましょう。

医療機関から処方されている薬がある場合は、お薬手帳や薬の情報は、提供用紙などを持参し、相談されると良いと思います。



「郷土に感謝を」



1月7日(水)、村上地区で観光ガイドのボランティアを努める川村一郎さんが、寄付のため市役所を訪れました。

観光ガイドでは、イコボヤ会館やおしゃぎり会館、若林家住宅などのガイドを行っている

川村さん。「郷土に感謝を」とつづいた奥さん手作りの封筒には、川村さんの年齢(75歳)に合わせた75万円が入れられ、市長へ手渡されました。

この寄付金を活用して、若林家住宅からお城山を眺めることができるように、住宅敷地内にある一部分の庭木を伐採してほしいとの要望がありました。また、伐採で余った費用は住宅敷地内の滑りやすい場所へ砂利を補充したり、庭木に案内板を設置したりしてみてもどうかと提案がありました。

「光を手でさえぎってお城山を眺めると石垣がよく見えるんですよ」と話す川村さん。より多くの観光客に市内を楽しんでもらおうと、日々観光

あまめ はんぎまじょ！ 大栗田集落伝統行事 「あまめはぎ」

1月6日(火)、大栗田集落では、小正月の伝統行事「あまめはぎ」が行われました。

この行事は、獅子や天狗、キツネの面をつけた子どもたちが集



客の要望や意見を聞いては、市内の店舗や市役所へ提案しているそうです。

今までも数え切れないほどの観光客を案内してきた川村さん。「これまでたくさんのお客さまからお礼状をいただいている。とても感謝しています。これからも感謝の気持ちを忘れずに案内していきたいです」と故郷とお客さまを思う気持ちを覗かせていました。

落の家々を訪れ、怠け者がたつなどにあたってきた火だこ(あまめ)をすりこぎ棒とおろし金ではいで回るものです。

現在、同集落には小・中学生がいないため、村上地区公民館の事業「まるごと体験塾」越後村上わらべつた教室に参加している市内の小学生など14人がこの伝統に挑戦しました。

参加した児童たちは、家に行き着くまでの間「あまめはんぎまじょ」と掛け声を絶やすることなく集落内を歩いていました。家に到着すると、それぞれ役に扮した子どもたちが、おろし金であまめをはぐ素振りをして怠け者を退治。正月の怠けを取り払って

もらった住民の皆さんの中には、手を合わせて拝む姿も見られました。



今回役を演じた児童からは「伝統的な催しに参加できてうれしい」、「面であまりよく見えなかったけど、拝んでいる姿が見えてよかった」また「衣装が重くて疲れたけど楽しかった」などの感想がありました。伝統行事を満喫した様子でした。

「市報むらかみ4月号」から

5地区の話題を一つに

これまで、各地区の話題や出来事は「地区だより」として地区ごとに掲載していましたが、4月号からは「むらかみの話題」にすべての地区の話題を掲載します。

市報の編集にあたりましては、これからも市民の皆さまに役立つ情報を分かりやすくお知らせしてまいりますので、引き続きご愛読くださいますようお願いいたします。

●問い合わせ 政策推進課広報広聴係
☎53-2111 (内線335)

みんな主役のおゆうぎ会

12月1日(月)から19日(金)まで荒川地区区内保育園でおゆうぎ会が開催され、10日(水)に行われた大津保育園では、園児数よりも多い観客でおゆうぎ室は埋め尽くされ、身動きが取れないほどでした。

大勢が見守る中、幕が開いた一瞬、園児たちは大勢の観客に驚いた様子でしたが、すぐに指揮の先生を見て、ミッキーマウスマーチの合奏を始めました。

合奏の後は、歌や踊り、劇などの演技を次々と元気いっぱい披露し、会場から惜しみない拍手が贈られてました。

ひとつの演技が終わわり、幕が閉じると会場内に舞台の裏から



右に左にドタバタと大きな音。幕の裏を見てみると、先生が舞台道具の設置や園児の整列のため走りまわり、舞台裏の準備に大忙し。あわや幕の前にあつた木琴を片付け忘れそうになるほどでした。

そんな忙しさの中でも、幕が開く直前には「大丈夫だよ、幕が閉まると」とこつても上手だったよと園児を気遣うやさしい声も会場内に聞かれました。

園児は、最後の演目「ピノキオの冒険」の劇を終えた後、「終わってよかった」と緊張から開放され笑顔を見せていました。

園児全員が主役となり、楽しかったおゆうぎ会、舞台裏の隠れた主役も大活躍でした。

サケの釣獲調査

11月15日～12月25日まで、一級河川荒川でサケの釣獲調査が実施され、全国から大物を狙った太公望約1,700人が訪れました。

期間中は、朝早くから多くの釣り人が川に向かって竿を振り、腰まで川に浸かりながら釣る人、長い竿で釣る人、ルアーで釣る人など、各自さまざまなスタイルでサケ釣りを楽しんでいました。

悪天候に見舞われた時期もあり、雪で一面がうつすらと白く



なった日は、釣り人の姿は少なかったようです。

今年は、北海道を始め、全国的にサケが不漁とのことでしたが、荒川も例外ではなく、サケを釣り上げ笑みを浮かべる人より、顔色を変えず釣り竿の先をじっと見つめ、時に首をかしげる人が多かったようです。

サケが不漁であることは釣獲調査結果にも表れ、昨年は期間中全体で約1,550匹釣れたのに対し、今年は約660匹と昨年の半分以下でした。

今年の調査では不漁となりましたが、次期調査ではサケを釣りあげる楽しそうな顔をたくさん見られることを願います。

絵てがみを体験

12月2日(火)、4日(木)の2日間「荒川地域子ども教室」で、絵てがみ体験を行いました。

「荒川地域子ども教室」では、地域の大人が、地域の子どもを育む活動を実施しています。

今回は、荒川地区公民館の「絵てがみ教室」に参加した5人が、子どもたちに絵てがみの楽しさを伝えるべく、活動に協力していました。

季節柄、クリスマスカードや年賀状などを描き、描いた作品を「てがみ」としてボランティアの皆さんやお友達へ送りました。

協力したボランティアの皆さんも子どもたちの力作を受け取り、喜んでいました。



もち 五穀豊穰祈念「裸餅つき」

12月4日(木)平林集落の若い衆が山形県米沢市窪田町の保呂羽堂千眼寺で行われた「裸餅つき」に招待され、窪田町の若い衆とともに餅つきを行いました。



平林城主の色部氏が越後平林城から出羽金山城(南陽市)に移り、さらに米沢三十万石削封に伴い、色部氏は米沢城下に移り、窪田に知行地が与えられました。菩提寺千眼寺も色部氏に従って越後から金山、窪田に移り、現在にいたっています。また、越後平林(神林地区)にも千眼寺が残ったことから、平成12年に米沢市窪田町と平林の交流が始まりました。

餅つきの由来は、寛永18年(1641年)、田畑に病害虫が広がり被害が心配されましたが、神のお告げにより保呂羽堂の縁の下の土を田畑にまいたところ、虫が逃げ、作物が生き返りました。そこで村人は感謝の気持ちと来年の豊作を願って餅をつき、保呂羽堂に供えたのが始まりで、以来毎年行われるようになったと伝えられています。餅つきは、近くの若者たちが半裸の姿になり、千本杵を

持ち、7、8人ほどで臼を囲み、ねり唄・つき唄・あげ唄をうたいながら突き上げる勇壮なものです。つきあげた餅は参詣の人たちにも振る舞われます。あげ唄と共に天井高く餅を突き上げ、天井の又すがついた餅ほどご利益があるといわれています。(一部米沢市ホームページより引用)



親子でリフレッシュ!

神林地区では、昨年5月に神林子育て支援センターをオープンしました。親子で訪れ、子どもを遊ばせたり、母親同士の情報交換をしたりしています。また、専任の保育士がいますので、子育ての悩みなども相談することができます。



旧西神納保育園に設置した神林子育て支援センターも、2月には10カ月を迎え、お母さんばかりでなく、おばあちゃんやお父さんも来てくれるようになりました。同支援センターでは季節に合わせた行事もいろいろ行っており、12月にはクリスマス

会をしました。最近、雪だるまを作ったり、雪道の迷路作りなどをしたりして楽しく遊んでいます。

神林子育て支援センターは、保育園に行っていない子どもとその保護者が利用できます。月曜日から金曜日まで開設しています。申し込みは必要ありませんので、いつでも、お気軽においでください。



国体より一足お先に3B体操

～あさひウイークエンド・スクール～

12月23日(祝)、あさひウイークエンドスクール(市教育委員会主催)活動種目の一つとして、朝日総合体育館を会場に3B体操が行われ、児童と保護者約30人が講師の指導のもと1時間30分ほどリズムカルに体を動かし心地よい汗を流しました。

3B体操は、今年開催される新潟国体のデモンストレーションスポーツ行事として10月4日(日)に朝日総合体育館で行われる種目です。ボール、ベル、ヘルターを使い、音楽に合わせて全身運動ができる体操で全国各地に急速に広まっています。

この日参加した児童と保護者は「普段家庭や学校ではできない体験をして、とても楽しかった」と話していました。



書初め大会

～小川小学校～

1月9日(金)、小川小学校(全校児童154人)で書初め大会が行われました。始まる前に校内放送で校長先生から「冬休みに練習してきた成果を出せるよう、気持ちを集ませ、心を込めて書いてください」とお話があった後、1・2年生は硬筆、3年・6年生は毛筆でそれぞれの課題文字を書き始めました。

作品は、校内書初め展として各教室の廊下に飾られ、授業参観日に保護者に見てもらっています。



団子の木飾り

～館腰保育園～

昔、ほとんどの集落で行われていた小正月行事の団子の木飾りを1月9日(金)、館腰保育園で園児60人と年長児の保護者が参加して行われました。

始めに地元のおじいちゃんから当時の集落小正月行事の様子や団子の木飾りのポイントなどの説明を受けた後、上新粉(米粉)を使い、白とピンクの2色の団子を1時間30分かけて約200個作りました。団子は先生にゆでて粉をまぶしてもらい、全員でミズキの枝に取り付けました。そのほか七福神も飾られ、かわいい団子の木が完成しました。

団子の木はしばらくお遊戯室に飾られる予定です。



鳥追い(どんど焼き)

～猿沢集落～

1月12日(祝)、猿沢コミュニティセンター脇の広場で、鳥追い(どんど焼き)が行われました。公民館役員など約20人が、切り出した竹やトラック2台分のわらを使い、その中に使わなくなった神棚や旧年中のお守りやお札などを入れ、高さ7メートル、幅2.5メートルの大きなやぐらを完成させました。

住民約120人が集まり、祈禱(きたう)を行った後、4月に6年生になる児童が火入れを行いました。集まった人たちは、残り火で楽しそうにもちやスルメを焼き、振る舞われたお汁粉やとん汁を食(た)べ、家内安全や商売繁盛、五穀(ごうく)豊稔(ほうねん)を願いました。



若さ爆発

～第26回新春バレーボール大会～

1月18日(日)、第26回新春バレーボール大会(市教育委員会主催)が朝日総合体育館で開催されました。参加チームは市内外のクラブや職場チームなど総勢16チーム。

大会は、3ブロックで予選リーグを行い、予選の勝敗で順位決定トーナメントに進む方式で行われました。

大会結果	
優勝	ネオメタボリック
準優勝	サイコガン
第3位	朝日役場A



自分の地域を題材に
「ふるさとタイム」全校発表会

1月9日(金)、山北中学校で、自分の住む地域を学ぶことを目的に、総合的な学習の時間で進めてきた「ふるさとタイム」の全校発表会が行われました。

この日は、グループ発表、学年発表を経て決定された代表5組(1年生1組、2・3年生から各2組)の発表が行われました。

1、2年生の発表では、地域の祭り、郷土料理、笹川流れの海などを題材に、資料調査や地域住民からの聞き取りを通して、自らの意見や感想を交えた調査結果の発表がありました。3年生は、1、2年生時に調査、聞き取りした内容を実際に発信・行動することが課題。地元で採れる「あおさ」を混ぜ込んだクッキーを活用した地域活性化を提案し、少子高齢化に対して自分たちができることは、この地域に残るといふ気持ちを一人ひとり持つことが



大切である
と提言し、集
まった全校
生徒やPT
A、地域住民
から、斬新な
アイデア・
提言に大き
な拍手が送
られていま
した。

一年の無病息災を祈願 板貝「さいの神」

1月11日(日)、板貝集落で、恒例の小正月行事「さいの神」が行われました。板貝集落のさいの神の歴史は古く、700年余り前の集落発生当初からともいわれています。当日は朝から集落住民が集まり、集落の共有林から松の木を切り出し、葉を5メートルほどの高さまで積み上げ、さいの神を制作。板貝集落のさいの神が他の集落と一風変わっている点が松の木を用いた一刀彫のご神体(男性のシンボル)をお供えすることで、無病息災とともに安産・子孫繁栄にもご利益があるということです。できあがったさいの神を前に、集落総代が無病息災、海・山の安全を祈願し点火。大きな炎と煙を巻き上げ燃え上がり、次々と訪れた集落住民は、お神酒、餅などを供え一年の願掛けをしていました。



パンづくりと団子ならしに挑戦 「おやつ森」

1月10日(土)、さんぽく会館で手作りのお菓子などを作る「おやつ森」が行われました。

ふわふわパンづくりでは、子どもたちが発酵させたパン生地を順番にこね、それぞれ思い思いに型をとり、オープンへ。上手に焼きあがったパンに満足そうな表情をしていました。また、正月飾りの団子ならしは、団子とともに折り紙で作った干支の牛の飾りなどもいっしょに飾られ、にぎやかな団子ならしとなりました。

参加した子どもたちは、「パンづくりが思ったよりもスムーズにできた。」と楽しそうに話していました。



男だけのポタモチづくり
「岩石」ポタモチ祭

1月12日(日)、岩石集落でポタモチ祭りが行われました。

この祭りは、杉平・中浜集落のポタモチ祭りとともに平成12年に国の重要無形民俗文化財に指定され、男たちだけが参加し、塩味のポタモチを神社にお供えするという百数十年前から受け継がれてきた伝統ある行事です。

快晴の朝、念仏堂を兼ねる公民館に男たちが集まり、受け継がれてきた作法により米をふかし、小豆が煮える間に、作り手となる若い衆は、風呂に入り体を清めます。その後、ふかした米をへらでつぶし、小豆には塩を入れ制作にとりかかりました。集落の代表が神社にお神酒とともにお供えしたポタモチは、麻糸で集落の戸数に分けられ配分されます。古くは、米、小豆も当日に各戸に集めに回り、集落内を流れる清水で煮炊きをし、作り手は体を清めたりしたそうです。集落の人は「多少の形は変えつつも昔ながらのしきたりを守り、受け継いでいきたい」と話していました。



総合型地域スポーツクラブの情報を発信!

総合型ステーション

●問い合わせ スポーツ振興課振興係 ☎72-6886

☆今月号では「総合型」の具体的な活動についてご紹介いたします。

希楽々では毎月「さくらまウオーク」を開催しています。歩くという事業は各地域でも行われていると思いますが、この事業には、総合型ならではの特徴があります。この事業を企画するのは住民です。参加する側であつた住民が、自ら楽しむという思いから「歩く、温泉に入る、おいしいものを食べる」という楽しい企画を立案します。つまり、住民スタッフはお楽しみ心をもちながら企画し、共に参加する訳です。企画をするやりがい、一緒に楽しむという気持ち、たくさんの人に参加してもらってうれしいという気持ちが存在します。与えられたものに参加するのではなく、自分たちで創り、たくさんの人と一緒に楽しむということ、こ

れが「総合型」なのです。

また、小学生を対象とした「きくら塾」があります。さまざまな活動を通して健康な心と体づくりや仲間づくり、夢づくりを目的として活動しています。

この事業を企画運営しているのは、20歳代から60歳代の15人の住民スタッフです。熱い思いと豊富なアイデア、そして、何よりも世代を超えたスタッフ同士が仲良く、助け合いながら運営しています。子どもたちに対しても本気で接し、信頼関係の中で楽しく活動しています。地域の中で人と人のつながりが希薄化している現在、子どもたちに多世代空間の中で自然にマナーや社会性が身に付くようにと考えています。

事業はいろいろな人の、いろいろな工夫によって多様なものがありますが、こうした創る過程において住民が関わるといふ住民主導の、住民が

創る公共性こそ、総合型が目指すものです。

クラブ会員は、そのクラブの一員であり、企画者でもあります。いろいろな人と関わりを持ちながら自分ができることを行い、できないことは助けてもらい、クラブライフを送っています。

1人で100%を出すのは大変なことですが、1人で100人ならどうでしょう。いろいろなパワーと愛情を出し合いながら自分たちの住む地域を何とかして元気にしていきたいと願っています。

総合型地域スポーツクラブというと単にスポーツをする場と誤解されがちですが、大切なことは、こうしてたくさんの方が自分の持っている力を出し合い、みんなで創っていくことです。どうぞ、あなたも地域づくりに参加しませんか。

(希楽々☆渡辺優子)

NPO法人総合型スポーツクラブ
WELLNESS MURAKAMI
ウェルネス むらかみ
☎52-6311

20年度後期いきいき健康づくり教室閉講
9月から始まった教室ですが、全12回を終了しました。今回は43人の申し込みがあり、毎回わいわいとにぎやかに楽しみました。



野外ウオーキングでは「山居山」や三面川の散策をしました。また、体育館ではレクリエーションやビーチボール、ミニテニスなどいろいろな種目で楽しく運動しました。参加者の中には、前期・後期両方に参加し皆勤だった人が3人もいました。21年度も4月から新たに「いきいき健康づくり教室」

がスタートしますので、健康づくりや仲間づくり、に、ぜひご参加ください。

健康運動指導士が健康づくりのお手伝いをします!

生活習慣病の予防や健康づくりのための安全で効果的な運動プログラムを作成して、指導するのが「健康運動指導士」です。厚生労働省が認定する機関である(財)健康・体力づくり事業財団が認定する資格です。



ウエルネスむらかみには現在2人の健康運動指導士がいますので、健康づくりについて聞きたいことなどありまして、遠慮なくお尋ねください。



かみはやし総合スポーツクラブ
希楽々
 固 ☎66-8119

さらさら塾
 あなたもアーティスト！



12月14日(日)親子34人が参加し、神林農村環境改善センターを会場に開催しました。
 新潟お笑い集団NAMARAのminaさんにバールンアートの指導をしていただき、実際に塾生たちも風船で動物などを作ってみました。
 お昼には、おにぎりやポテトサラダ、とん汁にケーキと

豪華なランチをみんなで食べ、午後からは手話ソングを練習して歌ったり、作ったバールンで遊んだりしました。
 参加したさらさら塾生は、「初めてバールンアートをしてみて難しかったけど、面白かった」と大変喜んでいました。

ひよママ
 知ってうれしい！
 飲んでおいしい！お茶講座



12月17日(水)10人の参加で行いました。富士美園の飯島さんにお茶のお話や、お茶をおいしく入れる方法をお聞きし、実際に皆さんで入れてみました。和菓子作りにも挑戦し、できた和菓子とおいしいお茶を堪能しました。
 参加者は、普段何気なく入れて飲んでいるお茶も入れ方

で味が違うということをとっても感じられて良かったです。」と話していました。
 希楽々では、今までも地域の人とコラボレーションして活動を行ってきました。これからもいろいろと地域で頑張っている人と一緒にイベント、地域づくりを行ってきたいと思えます。
 ぜひ皆さんも参加してください。

51チームの熱い戦い！
 コシヒカリ争奪
 ソフトバレーボール大会

12月21日(日)パルパーク神林で、ライスパーツプロジェクトの一つとして開催。51チーム総勢350人が参加しました。12月の寒さも感じさせない熱い戦いが繰り広げられました。



夢うがみ

ウェルネスむらかみ

「フリースポーツ」参加の仲よし4人組み



内山さん 岩崎さん
 中村さん 中村さん

毎週水曜日の夕方、村上体育館で開催中の誰でも参加できる「フリースポーツ」に来ている仲よし4人組です。この時間以外にもそれぞれグラウンドゴルフやウォーキング、ラジボール卓球などで普段から運動をしています。



皆さんは、「この時間は、子どもたちとも遊べるのでほんとに楽しい！」と話してくれました。「私なんか孫とも一緒に遊んだよ」と岩崎さん。また、「ここに来て新しい友達ができたことが一番うれしい！」と内山さん。

この4人は、初めて来た人にも「一緒にやろう」と声をかけ、ビーチボールや卓球でどんどん楽しい輪が広がります。年齢、性別に関係なく、いろいろな人が集まるこの時間は、学校の休み時間のようなです。

ムードメーカーの4人は「これからも、ずっと続けていきたいです」と声をそろえて話してくれました。

■「フリースポーツ」毎週水曜日 午後6時～7時 村上体育館



○おたんじょう

氏名(ふりがな)	届出人	行政区	氏名(ふりがな)	届出人	行政区
村上地区			荒川地区		
茜(あかね)	五十嵐 利 幸	下渡	慶治(けいじ)	佐藤 治	荒島
真衣(まい)	渡邊 明	小町	咲季(さき)	内山 崇	前坪団地
大智(だいち)	竹内 裕	三之町	奏多(かなた)	渡邊 浩之	坂町
陸(りく)	竹内 徹	岩船新町	彩花(あやか)	富樫 貴志	下鍛冶屋
颯人(はやと)	小田 勇 司	西興屋	大我(たいが)	榎本 勇 氣	荒川松山
直斗(なおと)	高橋 順 一	日下			
卓真(たくま)	工藤 勉	八日市	山北地区		
衣吹(いぶき)	志田 辰也	鍛冶町	りん	加藤 喜美	碁石
来翔(らいと)	坂 克 敏	堀片			
朝日地区			神林地区		
弥月(みづき)	貝沼 則 明	関口	彩希(あやき)	中山 忠勝	里本庄
			美優(みゆ)	高野 貞昭	小岩内
			漣(れん)	平山 貴士	七湊
			彩椰(さや)	小林 和則	長松
			萌那(もな)	野澤 晃一	塩谷

●おくやみ

氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
村上地区			神林地区			荒川地区		
板垣 ケイ	74	幸町	鈴木 ツミ	93	有明	渡邊 行雄	78	南新保
伊藤 豊次	89	小谷	小野 正子	86	平林	近藤 タマイ	89	金屋
三須 マサ子	80	岩船上町	長谷川 知子	65	塩谷	宮下 直吉	90	金屋
本間 幸男	74	四日市	佐藤 のよ	81	桃川	五十嵐 寅房	84	羽ヶ榎
鷺尾 アキノ	77	若葉町	武者 ハル	95	宿田	石山 キクエ	68	切田
佐藤 末藏	80	新町	松岡 トミエ	86	北新保	富樫 美和子	57	下鍛冶屋
横山 スイ	94	岩船北浜町	内山 金一	60	桃川	遠山 タミ	103	金屋
板垣 安男	81	緑町三丁目	内山 東平	70	桃川			
齋藤 武男	85	羽黒町	遠山 邦夫	78	宿田	朝日地区		
五十嵐 作吉	83	久保多町	田中 弘	81	福田	遠山 昭平	80	高根
小田 ヨツイ	92	山辺里	吉村 ユリ	83	宿田	小池 次助	55	千縄
川村 甚一	85	肴町	磯部 六夫	70	岩船駅前	高橋 俊三	82	十川
相馬 忠太郎	86	細工町				高室 本ハツエ	84	下中島
高橋 勉	76	鍛冶町	山北地区			板垣 エミ	86	高根
倉松 進	61	庄内町	齊藤 都	94	下大蔵	佐藤 勲	83	岩沢
木村 富美子	84	杉原	佐藤 仲子	89	大毎	鈴木 コハル	91	中原
河野 昭司	79	大欠	富樫 定夫	76	鵜泊	大滝 かよ子	50	荒沢
伊與部 金次郎	88	瀬波上町	板垣 テツ	100	朴平	菅井 タマエ	82	板屋越
中村 忠治	88	山辺里	齋藤 徳吉	80	下大蔵	佐藤 フジイ	82	布部
飯沼 幸雄	58	大欠	本間 トミ	95	浜新保			
小川 茂	75	滝の前	大滝 政昭	71	垣之内			
澤 清吉	94	飯野三丁目	菅原 弥次	93	中継			
林 誠司	69	羽黒町	増子 竹治	80	府屋学校町			
本間 洋	65	羽黒口	加藤 千鶴子	88	荒川			
林 ヒメ	73	加賀町						

※保護者やご遺族などの了解を得て掲載しています ※12月11日から平成21年1月10日までの届け出です (敬称略)
 ※表示している行政区は、実際登録されている町内会、集落です

人口と世帯数(1月1日現在) ()内は前月比
 人口 33,292人(△22) 36,225人(△42) 計69,517人(△64) 22,800世帯(△7)

図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

新着図書

【中央図書館】

- ◆ ウェルカムトゥパールハーバー上・下 (西木正明^{にしきまさあき})
- ◆ エッジ 上・下 (鈴木光司)
- ◆ 恋と恋のあいだ (野中柊^{のなかひいらぎ})
- ◆ おてて絵本入門 (サトシン)
- ◆ 繁盛商店街の仕掛け人 (鶴野礼子)
- ◆ 世界金融危機はなぜ起こったか
- ◆ 雪遊び達人ブック
- やせいりょうりこうえん (山岡ひかる)
- おかえりたまご (しまだしほ)
- 黒グルミのからのなかに (カルメン・セゴヴィア)

【朝日図書館】

- ◆ 駅神ふたたび (図子慧^{ずしけい})
- ◆ いいかげんがいい (鎌田実)
- ななの (内田麟太郎)
- あ (大槻あかね)
- 十二支のはやくちことばえほん (高島純^{たかばたけじゆん})

特別休館のお知らせ

蔵書点検のため村上市立図書館・図書室

は以下の日程で休館します

2月12日(木) ……………神林図書室

2月18日(水)、19日(木) ……荒川図書室

2月25日(水)～27日(金) ……朝日図書館

3月3日(火)～6日(金) ……中央図書館

3月11日(水)、12日(木) ……山北図書室

(毎週月曜日は中央図書館の定期の休館日です)

ご迷惑をおかけしますが、
よろしく願いいたします

◆…一般書、○…児童書

よみきかせのある日

【中央図書館】火曜日 15:30～ 土曜日 11:00～

【朝日図書館】第4土曜日 10:00～

【荒川図書室】第3土曜日 10:00～ (4・8・3月を除く)

日沿道『蒲萄峠道路』の

アンケート調査にご協力を

日本海沿岸東北自動車道(日沿道)の朝日インター(仮称)～温海インター(仮称)約40キロメートルの基本計画区間は、全線同時着工が厳しい状況です。このことから、12月22日開催の市民集会で、緊急性の高い村上市大須戸地区～同市北中地区間を「蒲萄峠道路」と位置づけ、国の直轄事業での自動車専用道路として、要望していくことが提言されました。

この「蒲萄峠道路」の計画づくりに、市民皆さんの意見を反映させるため、アンケート調査を実施します。市役所本庁および各支所に備え付けのアンケート用紙に記入し、提出してください。ようご協力をお願いします。

●アンケートの調査期間

2月2日(月)～2月13日(金)

●アンケート用紙の配布および提出先

市役所本庁2階窓口案内または各支所窓口案内

●提出方法

配布窓口を設置した回収箱へ投函^{とうかん}、または専用封筒にて郵送してください。

●問い合わせ

国土交通省新潟国道事務所計画課

☎025・246・7775

新潟県土木部道路建設課高規格道路推進室

☎025・280・5406

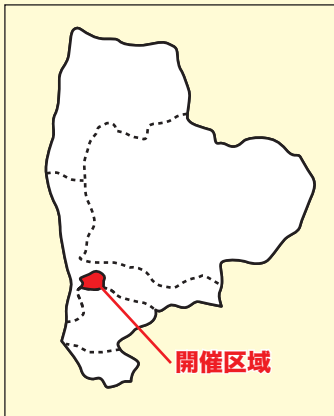
市建設課維持管理係 ☎53・2111 (内線516)

村上のおたのしみ見どころ

このコーナーでは、村上市の観光名所やイベントなどを紹介します。



町屋の人形さま巡り



毎年、3月1日から4月3日までの間、村上地区の旧町人町一帯では村上町屋商人会が主催する「城下町村上町屋の人形さま巡り」が開催されます。各家に代々受け継がれてきた江戸時代から平成までの約4,000体の人形が、70軒以上の町屋で展示されます。平成12年から始まったこの町屋の人形さま巡りは、今年で10回目を迎え、村上の春の風物詩として定着しています。

参加している家の多くは、「町屋造り」と呼ばれる独特の建築様式が今なお残っています。一步町屋の中に足を踏み入れると、通り土間や囲炉裏のある茶の間、美しく黒光りする太い梁や大黒柱などを見ることができ、人形さまとともに普段見ることができない町屋の魅力に触れることができます。

人形さま巡りに参加している町屋には、表に開催中の立て札やポスターがあります。どうぞお気軽にお入りください。そして、村上の温かいおもてなし、人情にふれてみてください。

編集後記

▶寒さが身にしみるこの季節に食べたくなってくる鍋。辛いもの好きなわが家では、よくキムチ鍋を作ります。家族や友達で一つの鍋を囲んで楽しく食べて、身も心もあったまるひと時かと思えます。

近年、新型インフルエンザ発症による注意が呼びかけられています。発症するのか、感染力の強さ、どのような症状なのか？内容はわからないことばかりですが、予防対策は従来のインフルエンザ対策と同じようにすることが大切だそうです。

うがい手洗いはもちろん、おいしい鍋を食べて心身を丈夫にして、この冬を乗り切りましょう。㊦

今月の表紙

1月11日(日)、教育情報センターを会場に消防本部署員、消防団員など約120人が参加し、消防出初め式が行われました。写真は、火災や災害のない明るい1年であることを願って行った祝賀放水です。

また同日には、村上、神林、朝日地区でも各方面隊出初め式が行われました。

むらかみ防災・防犯情報ねっと

メールでいつでもどこでも緊急情報をキャッチ!

<http://www.city.murakami.niigata.jp/i/ml/>

右のQRコードで読み取るだけで簡単アクセス

